

ご挨拶

あらゆる命を育ててきた豊かな自然の中で、
アートは本来の輝きを放ちます。

廃校を再生した「ことなみ未来館」をはじめ、国営讃岐まんのう公園、琴南・仲南地域の野外や古民家、倉庫、田んぼ、山林など、土地の記憶を生かした会場を舞台に、インスタレーションを中心とした作品展示や音楽パフォーマンスが展開されます。
アーティストが現地取材を重ね、この地から導き出した素材と表現による創作。県内外から35組が集い、自然と響き合う芸術の時間を紡ぎます。

主催者

テーマ 「記憶より・・・」

ミュージアムで行えるのは、断片的であれ記憶をつないでいくこと。展示会自体は一瞬の儚い影だが、それは記録され、誰かの記憶として思わぬ時空に憑依する。いま生きているアーティストに限っても、香川にちなんだ美術の動きが今回の20名だけに代表されるものではないだろう。今回のような企画が何らかのかたちで継続して行われることを強く期待している。

上記は、2017年に香川県立ミュージアムで開催された『クロスポイント』のカタログに寄せて私が書いた文章の一節です。そしてアートエコーまんのうの活動は、現代作家の展示会を継続して行うことの意味を、ミュージアム「外」の空間ならではの利点、すなわち土地とその（過去と現在の）記憶を作品に照射し見る人への強い影（image）として与えているものだと理解しています。したがって今回の展示会では、「記憶」をモチーフとし、アートを通して、記憶の深部、虚実、回復、あるいは普遍性、など様々な切り口からの表現の可能性を提案したいと思います。上記の「わたしたち」とは、作家だけではなく展示に関わる全ての人、そして見に来てくれる皆さんを指す言葉です。そうしたスタンスのもとで「記憶」を照らしたいと思います。

キュレーター 毛利 義嗣（元練馬区立美術館副館長）

イベント

インド音楽「Lilynaoto music live」

日時：3月20日（金/祝）14:00～
会場：妙覚寺（仲多度郡まんのう町川東21）
出演：サイトウ尚登、LILY 料金：1,000円（ワンドリンク付き）



「空即是音 海即是身」オウリュトミー パフォーマンス

日時：3月29日（日）13:00～13:30
会場：国営讃岐まんのう公園竜頭の里広場
出演：瀬戸清美（オウリュトミー）、三宅光春（音、語り）



ワガンセ+

日時：3月15日（日）13:00～
会場：国営讃岐まんのう公園
出演：庄子勝治（sax、バスクラリネット、尺八、等）、不二乃家舞（舞）



山カフェ

なつかしい給食用器でのランチをご用意しています。
営業日：3/15(日)22(日)29(日)
時間：11:00～13:00



島ヶ峰そば処

まんのう町の高原「島ヶ峰」で栽培した蕎麦粉を使った手打ち蕎麦。
営業日：12～3月の土曜日
時間：11:00～13:00



国営讃岐まんのう公園

カミイケ タクヤ（香川県）
工藤 政秀（神奈川県）
関 直美（神奈川県）
三宅 光春（東京都）
南 優（香川県）
林 鴻文（台湾）



山のウーフ

田島 征三（神奈川県）
+ 琴南小学校 WS 作品
中里 繪魯洲（東京都）
藤原 慎治（香川県）
古川 守一（香川県）
八木 良太（京都府）



ことなみ未来館

松尾 真由美（香川県）
パルコキノシタ（宮城県）
宏美（岡山県）
伊藤 存（京都府）
西村 記人（香川県）+ 赤松きよ（香川県）
+ 乾敬史（東京都）+ 北村大樹（香川県）
大西 よしみ（香川県）
秋山 富美代（香川県）
カミイケ タクヤ（香川県）
藤城 嘘（東京都）
大木 裕之（東京都）
河西 紀亮 + 満農中学校1年生（香川県）
長炭小学校3、4年生（香川県）
かたちのブティック（香川県）



中通八幡神社

山端 篤史（香川県）



工場跡

（仮）（香川県）
樋口 聡（香川県）
谷川 博子（香川県）
長野 由美（香川県）
平野 年紀（香川県）
井本 英樹（香川県）
orm（香川県）



山下家納屋

山口 茂佳（香川県）



中通集落

原 博史（香川県）



妙覚寺

Yasuno（香川県）